



英語でのやり取りを 継続できる力

正答

- (1) イ Where is Japan?
沖縄に関する質問でないものを選んでいる。
- (2) ウ Whose volleyball is this?
クラスで行うスポーツに関する質問でないもの
を選んでいる。

ここがつまずき!

- やり取りの内容を理解できていない。
- 日々の授業の中で、英語でのやり取りの経験が
不十分のため、適切な受け答えができていない。

誤答からわかる
生徒のつまずき

日々の学習の改善・充実

普段の学習で...

- 話すこと(やり取り)を通して、言語活動を充実
させましょう。

○小中連携 小学校外国語活動で取り組んできた
Small Talk の継続・発展を!!

帯活動で ペアで 30 秒～1分
教師がモデルに 活動へのフィードバック
ペアを変えて繰り返す 相づち・問い返しも

<意識すること>

- 身近な話題で内容重視、やり取りを楽しむ。
- 対話を継続できる表現を定着させる。
- 既習表現の活用、想起させる指導をする。
- 活動→指導・練習→活動 の流れが大切。

<参照>中学校外国語：移行期間における指導資料
小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック

友達の意見や考えを基に自分の考えを
振り返る場面をつくっていますか

ポイント

<活動例> 東京オリンピックについて



What event do you want to watch?

I want to watch soccer. う～ん...



答えを言った後、会話が續かないペアが
ありました。相手に何か質問するとしたら、
どんな質問ができるかな?



What sport do you like?



Anything else?



How about you?



では、みんなで練習してみましょう!

もう一度ペアを変えてやってみましょう。

身近な話題で、活動→指導・練習→活動の流れを大切に

自分の考えや気持ちなど伝えたい内容に
ついて、英語でやり取りできる力を身に
付けさせることが大切です。

事実や考え、気持ちなどを伝え合う 活動を取り入れましょう!



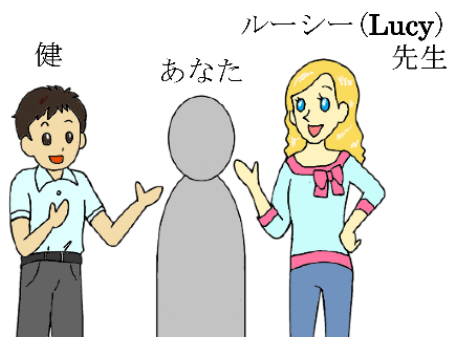
教師が
意識する
こと

3

これは英文を聞き取り，対話に続く応答について答える問題です。

あなたは，友達の健とイギリスからきたルーシー(Lucy)先生の3人で話をしています。まず，健とルーシー先生が，2人で話している場面から始まります。(1)と(2)について，2人の会話の最後にあなたがルーシー先生に対する質問として**当てはまらないもの**をそれぞれア，イ，ウの中から**1つずつ**選び，その記号を書きなさい。英文は2回ずつ放送します。

- (1) ア What do you enjoy in Okinawa?
 イ Where is Japan?
 ウ What do you like in Okinawa?
- (2) ア How about volleyball?
 イ Can we play volleyball in our class?
 ウ Whose volleyball is this?



リスニングスクリプト

- (1) Lucy : I like three cities in Japan, Tokyo, Kyoto and Okinawa.

Ken : What do you like in Tokyo?

Lucy : I like Tokyo Sky Tree. It's nice.

Ken : I see.

Lucy : And I like old places in Kyoto.

Ken : You can enjoy good foods there, too.

Lucy : That's nice.

- (2) Ken : Let's play some sports in our class!

Lucy : I like tennis, baseball and volleyball.

Tennis is good. It's very interesting.

Ken : Yes, but all students can't play it.

Lucy : I see.

Ken : I like baseball. It's fun!

Lucy : That's right. We can play it with many students.